



LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel. 06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel. 06-6531-1881 (代)

試験コード番号: 07-XII-1001

試 験 報 告 書

リセルジェル(全身用美容液)のクローズドパッチによるヒト皮膚一次刺激性試験

平成19年10月 9日



生活科学研究所 所長 医学博士 柳 本 行 雄
大阪市西区西本町2丁目5番19号
ニューオカザキバシビル TEL (06) 6531-1881 (代)





LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel. 06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel. 06-6531-1881 (代)

表 題 : リセルジェル(全身用美容液)のクローズドパッチによるヒト皮膚一次刺激性試験

要 旨 : リセルジェル(全身用美容液)について、ヒト皮膚に対する 48 時間の一次刺激性試験をクローズドパッチにて実施した結果、被験者 20 名に一次刺激性は認められなかった。

1. 試験目的

ヒト皮膚に対する安全性試験の一環として、本被験物質の刺激性の有無を確認した。

2. 試験委託者

名 称 株式会社リセル
所在地 東京都中央区銀座 8 丁目 8 番 6 号

3. 試験受託者

名 称 生活科学研究所
所在地 大阪市西区西本町 2 丁目 5 番 19 号

4. 試験実施機関

名 称 生活科学研究所 管理本部
所在地 大阪市西区西本町 2 丁目 5 番 19 号

5. 試験実施場所

所在地 ボランティアの集合場所
(随時)

6. 試験期間

試験開始日 平成19年10月 3日
試験終了日 平成19年10月 5日



LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel.06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel.06-6531-1881 (代)

7. 被験物質

- | | |
|--------|--|
| 1) 名 称 | リセルジェル(全身用美容液) |
| 2) 組 成 | 水、カルボマー、BG、エタノール、ラフィノース、ワセリン、PG、アラントイン、ベタイン、プラセンタエキス、ワサビダイコン根エキス、ソルビトール、PEG-60水添ヒマシ油、リンゴ酸、クエン酸、酢酸トコフェロール、トレハロース、リパーゼ、乳糖、ヒアルロン酸Na、加水分解コラーゲン、トウガラシエキス、キダチアロエエキス-1、クロレラエキス、レモンエキス、セイヨウハッカエキス、グレープフルーツエキス、ソウハクヒエキス、ダイズ発酵エキス、紅藻エキス、褐藻エキス、緑藻エキス、シモツケソウエキス、スギナエキス、セイヨウキズタエキス、クレマティスエキス、水酸化K、エトキシジグリコール、フェノキシエタノール、メチルパラベン、プロピルパラベン、エチルパラベン、ブチルパラベン、緑3 |
| 3) 性 状 | 淡緑色の粘調な液体、わずかに特異なおいがする。
pH 2.0~4.0
粘度 6000~16000cps |
| 4) 提供元 | |
| ・名 称 | 株式会社リセル |
| ・所在地 | 東京都中央区銀座8丁目8番6号 |
| 5) 入手日 | 平成19年10月 1日 |

8. 被験物質の調製

提供された被験物質はそのまま試験に供した。

9. 対照物質

パッチテスト用絆創膏(リバテープ製薬株式会社製)の円形布地部
(ブランク)

10. 試験系

ヒト皮膚



LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel.06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel.06-6531-1881 (代)

11. 試験方法

健康なヒト20名(男:11名、女:9名)を被験者として、被験物質:リセルジェル(全身用美容液)0.1gを、パッチテスト用絆創膏円形布地部に塗布し、上腕部内側に接触させた。また対照としてパッチテスト用絆創膏のみを被験物質に並列して同皮膚面に接触させた。接触48時間後に被験物質接触部位および対照部位の皮膚症状を肉眼的に観察、評価するとともに、写真撮影を行った。

なお、本試験を実施するにあたり、被験者より承諾書を求め、さらに注意事項を指示した。

12. 評価方法

被験物質接触部位の皮膚所見については、日本パッチテスト研究会の基準(本邦基準)¹⁾(別紙添付)により、刺激症状(紅斑、浮腫、水疱)の有無を確認した。

13. 試験結果

被験物質:リセルジェル(全身用美容液)について、ヒト皮膚に対する48時間のクローズドパッチテストを実施した結果、評価表および写真に示すごとく、絆創膏除去後において、被験者20名全員に一次刺激性は認められなかった。

14. 結語

被験物質:リセルジェル(全身用美容液)は、無刺激性と判定する。

15. 試験実施ならびに観察者

医師、医学博士 柳本行雄

16. 資料の保管

試験実施中に得られたすべての記録、生データおよび試験報告書は、当研究所所定の保管庫に10年間保管する。

17. 参考資料

1) 川村太郎他 : 貼布試験標準化の基礎的研究、日皮会誌、80、301-314 (1970)

以上



LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel. 06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel. 06-6531-1881 (代)

試験責任者の署名・捺印

試験責任者

医師

柳幸行雄



日付

平成29年10月9日



LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel. 06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel. 06-6531-1881 (代)

[添 付]

日本パッチテスト研究会の基準(本邦基準)¹⁾

0	(-)	反応なし
0.5	(±)	軽い紅斑
1	(+)	紅斑
2	(++)	紅斑+浮腫
3	(+++)	紅斑+浮腫+丘疹、漿液性丘疹、小水疱
4	(++++)	大水疱

参考文献

1)川村太郎他 : 貼布試験標準化の基礎的研究、日皮会誌、80、301-314 (1970)



LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel.06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel.06-6531-1881 (代)

[評価表]

被験物質・・・リセルジェル(全身用美容液)

被験者No. 写真面No.	被験者 (性別、年齢)	点数評価	
		被験物質	対照 (ブランク)
1	西○好○ ♀ 45	0	0
2	好○三○子 ♀ 44	0	0
3	○雅○ ♂ 29	0	0
4	柳○ ♂ 68	0	0
5	宮○博○ ♂ 57	0	0
6	小○良○ ♀ 59	0	0
7	佐○木○秀○ ♀ 47	0	0
8	○和○ ♀ 40	0	0
9	佐○木○博○ ♂ 53	0	0
10	木○香○子 ♀ 38	0	0
11	尾○信○ ♂ 31	0	0
12	藤○ま○み ♀ 17	0	0
13	山○基○ ♂ 29	0	0
14	河○由○ ♀ 23	0	0
15	伊○ ♂ 37	0	0
16	丹○一○ ♂ 39	0	0
17	上○繚○ ♀ 62	0	0
18	松○貴○ ♂ 32	0	0
19	松○貴○ ♂ 29	0	0
20	伊○浩○ ♂ 20	0	0



LIFE SCIENCE LABORATORY
5-19, 2-chome, Nishihonmachi,
Nishi-ku, OSAKA, JAPAN.
Tel. 06-6531-1881

生活科学研究所®
大阪市西区西本町2丁目5番19号
Tel. 06-6531-1881 (代)

生活科学研究所
所長 柳本行雄 殿

住 所

氏 名

年 月 日生

承 諾 書

私は下記の被験物質における48時間の皮膚刺激性試験の被験者になることを承諾するとともに、注意事項を遵守いたします。

平成 年 月 日

被験物質・・・リセルジェル(全身用美容液)

(注意事項)

- (1) あらかじめ予備テストをしておりますが、万一刺激が強く、痛みを生じた場合には、直ちに剥がして水で十分に洗ってください。
- (2) 試験中局所をぬらさないこと。
- (3) 試験中は発汗を招くような運動、重労働を避けること。
- (4) 試験部位を搔破しないように注意する。

判定条件:剥離直後